

SSH発表会

令和3年1月29日(土) 本校 第1体育館、第2体育館

本校SSH活動の集大成である「SSH発表会」を、令和3年1月29日(金)に、本校第1、第2体育館を会場として開催いたしました。

例年では、保護者や近隣中学生、他のSSH指定校の生徒など、外部の方も参加されますが、今年度は校内での発表会となり、3年生1発表、2年生22発表、1年生24発表の合計47発表が行われました。

本校のSSH運営指導委員の方々は、「発表生徒が堂々と説明をしている姿」や「発表を聞く側の生徒が次々に質問している姿」など、本校生徒の積極性を非常に高く評価されていました。校内での発表へと規模を縮小したことで、生徒の学びの機会が損なわれることを危惧しておりましたが、活発な意見交換がなされ、非常に有意義な研究発表会になったかと考えております。

講評の一部を以下に記します。(○:評価いただいたこと △ご指摘いただいたこと)

○ポスター発表、ステージ発表ともに、どの発表者も堂々としており、非常に良かった。

○ポスター発表では生徒が積極的に質問をしている点に感心した。通算8年に及ぶSSHの活動の中で代々培われた「質問をする文化」ができあがっていると感じた。

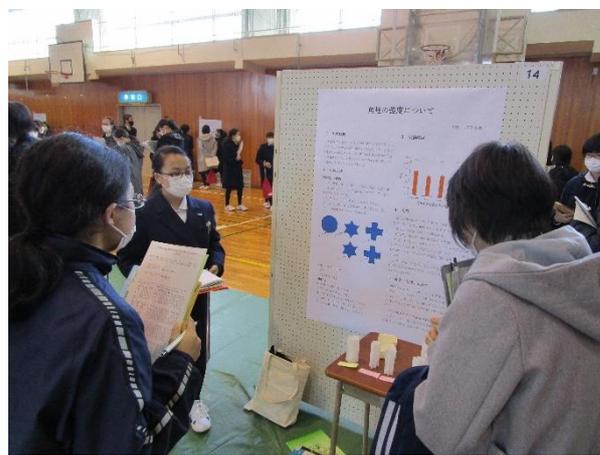
○テーマの設定から、実験、考察、プレゼンテーションといった探究のプロセスは踏襲できている。次のステップを考える時期にあると感じた。

△ポスターの文章量が多い。ポスター発表の利点を生かして、図やグラフ等を増やして、説明は口頭で補うなどの工夫をするのがよい。

△物理学的な研究においては、やってみることも大事だが、数式などの理論に基づいた検証も必要である。



ポスター発表会場



ポスター発表の様子①



ポスター発表の様子②



ステージ発表の様子